

平成26年5月30日  
水産庁

## 水産物の市況について（平成26年5月及び6月）

—東京都中央卸売市場における平成26年5月（平成26年4月21日～5月20日集計）の市況と、  
平成26年6月の市況見通し（前月との比較）—

### I 平成26年5月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量（水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計）は前月と比べやや減少となり、卸売価格（水産物全体の1キログラム当たり平均価格）は横ばいに推移しました。

### II 平成26年6月の主要品目の市況見通し

#### 「まいわし（生鮮品）」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。（主漁場は犬吠埼沿岸）

#### 「さけ・ます（塩蔵品・冷凍品）」

入荷量はやや減少と見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「さば（生鮮品）」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

#### 「するめいか（生鮮品・冷凍品）」

入荷量は増加が見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

#### 「あじ（生鮮品）」

入荷量はやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。（主漁場は山陰沿岸、九州西方海域。）

#### 「まぐろ（冷凍品）」

入荷量は赤身類、脂身類ともにやや減少と見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「かつお（生鮮品）」

入荷量はやや減少と見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

#### 凡例（目安）

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加（減少）	やや強（弱）含み
11～20	増加（減少）	強（弱）含み
21～50	かなり増加（減少）	かなり強（弱）含み
51～	大幅に増加（減少）	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	5月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
26年	44	893	47	898	40	894
前年	46	796	53	800	41	820

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

注2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	5月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	510	166	148	129
さけ・ます(平均)	862	101	151	140
(ぎんざけ塩蔵品)	950	113	173	148
(あきさけ塩蔵品)	453	105	88	91
(ときさけ塩蔵品)	900	102	135	118
(べにざけ塩蔵品)	1,059	102	133	135
(さけ類冷凍品)	861	100	157	148
さば(生鮮品)	402	80	102	110
するめいか(平均)	524	95	122	111
(生鮮品)	593	83	137	101
(冷凍品)	470	100	113	126
あじ(生鮮品)	632	93	98	118
まぐろ(冷凍品)	1,383	100	121	103
(めばち冷凍品)	990	103	117	103
(きはだ冷凍品)	974	109	122	110
(くろまぐろ冷凍品)	3,894	100	103	108
(みなみまぐろ冷凍品)	2,221	104	104	101
かつお(生鮮品)	877	80	105	90

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:5月の価格は1~20日までの速報値を元に算出。平年とは平成21年~25年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班  
 代表 03-3502-8111  
 内線 6617 岡野、原  
 直通 03-3591-5612